

『構造レビュー』概要

(社) 日本建築構造技術者協会 北海道支部

■ 『ピアレビュー』について

(社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の本部においては従前から、所属会員に対する技術支援への一環としてJSCA会員が構造設計に携わった建物について建物の質の向上に資する事を目的として新築物件のレビューを設計者等の要請に応じて実施して来ましたが、今般北海道支部においても、未着工の新築建物に対して下記の要領で行なう『ピアレビュー』の相談に対応することと致しました。

建築構造の専門家で構成される公益法人である(社)日本建築構造技術者協会が行なう『ピアレビュー』は『設計された建物について建築基準法(建築基準法施行令・告示)の規定に対する適合性を確認する事は勿論、前述する規定の有無に拘わらず構造設計が工学的知見・設計技術知見に基づき適切に処理されているかを確認すると共に良質の建物を造るためのアドバイスを行なう』との立場で行なうものです。

● 『ピアレビュー』で対象とする建物の要件

- ① 未着工の居住系の建築物、但し木構造は除く
- ② 平成19年6月施行の改正建築基準法の諸規定に則り設計された建築物
- ③ 構造計算が現行及び旧大臣認定一貫計算プログラム(現行法直前の大臣認定プログラム、及びそのプログラムがバージョンアップされたプログラムソフトを含む)によって実施された物件である事
- ④ 構造計算の方法が『許容応力度等計算』又は『限界耐力計算』による建物である事
- ⑤ ①に係わらず構造設計をJSCA会員(会員所属事務所含む)が実施し、会員がレビューの申し込みを行なう場合は木造を除く非住居系の建物も対象とする。

● 申込み可能な方

- ① マンション等の住居系建物の設計者及び建築主
- ② 非住居系建物についてはJSCA会員

● 申込み方法

- ① HPのお問合わせフォームを使い申込みを行ってください。受付後、連絡先のメールアドレスをお知らせしますので、所定の申込み用紙(JSCA指定:別紙様式JSCA-北-RN-)に必要事項をご記入の上お送りください。
- ② 申込み後に第一回目のヒアリングの日程調整を行なわせて頂き、初回のヒアリング時に必要書類を提出していただきます。

● レビュー実施要領

- ・ 構造設計者がヒアリングに参加出来る事が必須条件になります。
- ・ 建築主が『ピアレビュー』の申込者に該当する場合には、少なくとも初回のヒアリングには建築主の方にも出席して頂く事になります。
- ・ レビューの手順の詳細は別添の構造設計『ピアレビュー』実施要領を参照下さい。
- ・ レビューに要する期間はレビューに伴い発生する作業量の大小に左右されますので一律は決めかねますが最短で一ヶ月程度が目安です。

● ピアレビュー費用（補強計画のレビュー含む）

- ・ 延べ面積が 5,000 m²未満で 1 棟につき 30 万円（消費税別）
- ・ 延べ面積が 5,000～10,000 m²未満で 1 棟につき 40 万円(消費税別)。
- ・ 延べ面積が 10,000 m²～20,000 m²未満で 1 棟につき 50 万円(消費税別)
- ・ 延べ面積が 20,000 m²以上は 1 棟につき 60 万円(消費税別)

（註 1）上記は構造計算が『許容応力度等計算』の場合の金額で、構造計算方法が『限界耐力計算』の場合は上記に 10 万円（税別）を加算いたします。

（註 2）相談者（設計者）と JSCA とのヒアリングの回数が 3 回を超える場合は、一回につき 10 万円（税別）加算致します。

● 申込みに際してご確認頂きたい事項

本『ピアレビュー』は

- ① 建築確認の審査機関として公的な認定を受けたものでないこと。
- ② 建築構造の専門家で構成する第三者の公益法人による判断と助言であること。

以上をご了解の上、お申込みいただくよう御願ひ致します。